



校訓 希望 友愛 克己

「光陰矢のごとし！」

校長 富士 篤也

3学期が1週間おくれてスタートしたと思っていたら、もう、時のたつのは早く、1月が終わります。この季節になると頭に浮かぶ言葉があります。

「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」

年度末に向けて1年間のまとめ等を行うために、月日が足早に過ぎてしまうことを例えた言葉です。二月に逃げ切れ、三月にもあつという間に去られてしまい、気がつけばもう四月になってしまっていた！とならないように、生徒達が新年度にスムーズにスタートできるよう、一刻一刻を大切に過ごしたいものです。

コロナ感染症の拡大で、これからの行事等もやむを得ず変更をせざるを得ない状況です。今回の学校だよりでお知らせする行事予定も、状況によっては今後変更されるかも知れません。学校から配布されるプリント、安全安心メールをご確認のうえ対応・準備をお願いいたします。(※安全安心メールの登録が未だに、100%ではありません。緊急時における連絡等に活用しています。裏面に登録方法を再掲しますので、登録をお願いします。)

3学期は特別な行事があります。それは、卒業式と修了式です。特に学校では、4月から着任式、入学式をはじめ、毎学期の始業式、終業式、立志式、そして、卒業式、離任式など、多い人で1年間に十数回「式」を経験します。なぜ、このような式を大切にしているのでしょうか。

学校生活を、一枚の紙に例えてみます。紙はそのままでは立ちませんが、1回ずつ折り目をつけると自立します。2回、3回、4回と折り目をつけていけば、倒れにくくなります。折り目をつければつけるほど、しっかりと力強く、立っていきます。折り目をつけていくことが、それぞれの儀式、卒業式や修了式等です。自分の頑張ってきたことや成功したこと、つらかったことも楽しかったことも、しっかりと思い浮かべながら、考えながら、1回1回の「式」に参加する。このことで、心に「折り目」がついていきます。しっかりと自分の事を振り返ることが、心の折り目をつけていくことです。さあ、残された「令和3年度」有意義に、折り目をしっかりと付け、締めくくりましょう。

ワクワク・ドキドキの説明会

1月28日(金)、令和4年度「入学説明会」をオンラインで行います。対象は、令和4年度に入学する児童をオンラインで行います。この説明会では、入学後の生活の様子や、学校生活の過ごし方、入学準備のチェックリストなどを説明します。また、入学後の生活の様子や、学校生活の過ごし方、入学準備のチェックリストなどを説明します。また、入学後の生活の様子や、学校生活の過ごし方、入学準備のチェックリストなどを説明します。



自分の命、他の人の命

1月17日 1995年、阪神・淡路大震災が発生。戦後初の大都市直下型地震は、関連死を含め6434人の命を奪い、住まいや仕事など暮らしの土台を崩壊させました。あの日から2022年1月30日まで9876日、26年がたちました。私たちの住む日本は、地震を含め多くの自然災害が発生する場所です。しかし、私たちの先祖は自然に対し畏敬の念を持ち、その災害を受け止め乗り越えてきた民族でもあります。自然の恐ろしさを知り、今、その災害に自分はどうな準備、心構えができるか？もし、起こったら、どうすれば良いのか？何が出来るか、常に、考えておかなければなりません。



先日、令和4年1月15日深夜、ここ奄美群島、トカラ列島に緊急津波警報が発令され、奄美大島5市町村と喜界、徳之島、天城、与論、日置の10市町村では計4万9338世帯8万9000人に避難指示が発令されました。奄美大島では約1600人、徳之島は少なくとも200人以上が避難所に身を寄せました。奄美大島では車で高台に逃げ遅れた人が殺到し、渋滞しました。その中で、名瀬佐大熊町で高台へ歩いて避難中だった女性が転倒し、頭を軽く打つけ、瀨戸内町古仁屋では自転車で避難していた男性が乗用車と接触し、頭を軽く負傷していました。「災害は忘れた頃にやってくる！」いざというときの行動・連絡先・避難先・集合場所の確認等、もう一度確認しておきましょう。

2・3月の主な行事予定(案)

Table with columns: 日, 曜, 行事等. Contains a monthly calendar of school events from February to March.